

福岡に棲む日々

九州にまつわるエトセトラ -その3- 篇

そろそろこのシリーズも1稿書くほどのネタが尽きてきたので今号で大分界限について書いて一旦終了させていただきます。

大分と言えば温泉県として有名ですが、貧乏人の私にはとても温泉宿に泊まる余裕など無く、別府・湯布院など有名温泉地は是非ガイド本等閲覧していただきたく。

前号でも少し触れましたが、九州を東周りで南下する機会はありません、大分は馴染みの薄い所ではあるのですが、行った事がある場所が非常に印象深く、随分偏りの有る内容になるかもしれませんが紹介させていただきます。



知る人ぞ知る全国1000社在ると言われる八幡宮の総本社です、奈良時代の、道鏡事件(宇佐八幡宮宣託事件)で有名ですね！ 僧侶の道教が女帝である称徳天皇に取り入り宇佐八幡宮からの宣託が出たと言って天皇の地位に就こうとしたこの事件、ここで陰謀阻止に活躍したのが岡山が誇る和氣清麻呂です、詳しくはウィキペディア等で調べてみてください、この和氣清麻呂なんと京都御所近くの護王神社の祭神として祀られているんです、狛犬が猪でちよつと変わった神社なので京都旅行の際には是非行ってみてください。

ずいぶん横道に逸れてしまいましたですが八幡宮の総本社だけあって大変立派なお社で古くから皇室にも敬われているだけあって靈験あらたかな感じがします。

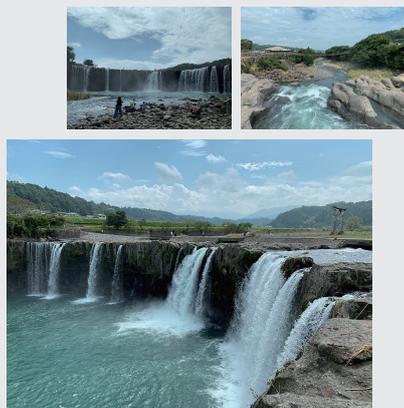
国道10号線沿いに在り高速のインターチェンジからもそんなに遠くないため行き易くは有りますが昨今のインバウンドなど混雑にはご注意ください。

次は竹田市です、市全体と言っても小さな町ですがとても雰囲気有り大好きな場所です。中でも一番は滝廉太郎作曲の『荒城の月』で有名な「岡城址」です！

石垣が大好きな私ですが、訪れた際には大興奮して大はしゃぎして写真を撮りまくりました。



岡城は本丸や櫓などは残っていませんがとにかく石垣が凄い!! 標高90mの天神山一帯に築かれていて、山全体が石垣で囲われた要塞のようです。難攻不落の名城として知られ耳川の戦いで島津氏に大敗北を喫し以降劣勢になった大友氏の中で幾度も島津氏の侵攻を撥ね返しました。言葉では言い尽くせないので写真をいつもより多くご覧下さい(笑)。



眺望はブチ・ナイアガラの滝といった風情であまりにもスケールが違います(笑)、すぐ傍に道の駅も在りとても良い観光スポットと思えます。

滝の上側は普通に歩けますし、下側も近くまで行くことが出来ます、滝からほんの少し離れた場所に吊り橋が掛かっていますと引いた場所から滝を眺める事も出来ます。

ちなみに岡城から原尻の滝に向かう道中には道路に刻まれた細かな溝により曲が流れるメロディラインになっており件の『荒城の月』が聞こえてきます。



最後に竹田市の市街地に戻りますが、古い城下町の雰囲気がある(とは言っても武家屋敷跡みたいな風ではない)コンパクトな町並みです。そんななか、粋なイタリアンレストラン(Kana's kitchen)、地元農家から直接仕入れた採れたての旬の野菜をふんだんに使って季節どころか日々変わるメニュー、店名の示すとおり女性のシェフが腕を振るう小さなレストランです。



こちらのシェフは地元の人かと思いきや竹田市の風情や自然に魅かれ店を開くために移り住んできたとか。

もし行かれるような事が有ればランチでも予約

出来ます、むしろ予約しないと入れない程の人気店なのでご注意ください。



竹田からは車を走らせてほどなく行けば阿蘇にも抜けられます、周辺の温泉地など観光して回るのは割と良い場所なので行き難くはありませんが是非お立ち寄り下さい。

最初にも書いたように九州各地にまつわるエトセトラ一旦終わりますが、紹介していない各県のお届け出来ればと思います。

次号から違った企画でお届けしようと思っております、期待せずにお待ちくださいそれではまた。



profire おぐらさん

IQ71. 🎲 🎯

倉敷生まれ博多在住

岡山離れ早20年余、放浪の末に脱サラして11年前から福岡に定住。

一人遊びに明け暮れる日々、一生懸命人生を謳歌中。